

全国研修会の研修テーマ等について

【第1回】 令和4年12月15日（木）開催分

教科	研修番号	研修テーマ等	講師	担当大学（予定定員）
小学校 音楽科	小音1	ICTを活用した音楽科授業： 「音楽づくり」と「鑑賞」を中心に	杉山陽介：東京藝術大学特任助教 市川 恵：東京藝術大学特任准教授	東京藝術大学 (参集 20、オンライン 40)
	小音2	声の表現を探究する活動	寺内大輔：広島大学准教授 三宅悠太：作曲家・エリザベト音楽大学 非常勤講師	エリザベト音楽大学 (オンライン 40)
小学校 図画工作科	小図1	「場の発想、場の変容、場の創出」考え方が わかる！ 場所や空間を生かした高学年の造形遊びの指導と ICTの活用	酒匂克之：東京造形大学准教授 石賀直之：東京造形大学教授	東京造形大学 (参集 15)
	小図2	あかりがつくる造形活動 －伝統芸能としての影絵から主体的・対話的で深い 学びのある授業づくりへ－	首藤幹夫：東京造形大学教授 小林貴史：東京造形大学教授	東京造形大学 (参集 20)
中学校音楽科・ 高等学校芸術科 (音楽)	中高音1	生徒の興味・関心を高める鑑賞指導の工夫 ～「音楽表現の共通性や固有性」に着目して～	千住 明：作曲家・東京藝術大学客員教授 佐野 靖：東京藝術大学副学長・教授	東京藝術大学 (参集 30、オンライン 30)
	中高音2	創作の活動におけるICT活用	山口友寛：京都市立芸術大学非常勤講師 清水久莉子：京都市立芸術大学特任講師	京都市立芸術大学 (参集 30)
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (美術)	中高美1	言語活動からイメージや形へ ～デザイン的思考プロセスの深化～	中林鉄太郎：東京造形大学教授 山田 猛：東京造形大学教授	東京造形大学 (参集 20)
	中高美2	ポップカルチャー作品の鑑賞活動における可能性	春原史寛：武蔵野美術大学准教授 三澤一実：武蔵野美術大学教授	武蔵野美術大学 (オンライン 40)

教科	研修番号	研修テーマ等	講師	担当大学（予定定員）
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (美術)	中高美3	解き放たれた絵画 / ミニアートブックの制作	高浜利也：武蔵野美術大学教授 所 彰宏：武蔵野美術大学助教 田中千里：武蔵野美術大学学部生 大坪圭輔：武蔵野美術大学教授	武蔵野美術大学 (参集 30)
	中高美4	平面なのに立体？パズルで考える	大森 啓：金沢美術工芸大学教授	金沢美術工芸大学 (参集 20)
	中高美5	日本画鑑賞の授業づくり ～材料や技法から思考する鑑賞活動～	谷内春子：京都市立芸術大学講師 飯田真人：京都市立芸術大学教授	京都市立芸術大学 (参集 30)
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (工芸)	中美高工1	錫による、技法・表現の可能性 －鍛金皿の制作を通して－	尾澤 勇：秋田公立美術大学教授	秋田公立美術大学 (オンライン 15)
	中美高工2	漆芸 蒔絵技法 ～縄文時代から続く漆文化、日本の伝統技法「蒔絵」 を通して漆を知る～	青木宏憧：東京藝術大学准教授 渡邊五大：東京藝術大学准教授 佐々木岳人：東京藝術大学非常勤講師 新井寛生：東京藝術大学教育研究助手	東京藝術大学 (参集 20)
	中美高工3	簡易窯の築窯と焼成方法（低下度釉を用いた焼物）	山田 聡：沖縄県立芸術大学教授 島袋克史：沖縄県立芸術大学講師	沖縄県立芸術大学 (参集 10)
高等学校芸術科 (書道)	高書1	書道教育における鑑賞の授業の工夫 －知的財産権を踏まえた鑑賞指導の在り方－	加藤泰弘：東京学芸大学教授 鍋島稲子：台東区立書道博物館主任研究員 加藤眞太郎：愛知県立松蔭高等学校教諭	東京学芸大学 (参集 40)

全国研修会の研修テーマ等について

【第2回】 令和5年2月13日（月）開催分

教科	研修番号	研修テーマ等	講師	担当大学（予定定員）
小学校 音楽科	小音3	「歌唱」と「音楽づくり」の関連を図った授業展開： 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに着目して	三宅悠太：作曲家 市川 恵：東京藝術大学特任准教授	東京藝術大学 （参集 30、オンライン 30）
	小音4	音楽づくり指導の要点 －「音遊びや即興的に表現する」活動から「音を音楽へと構成する」活動へのつながりに焦点を当てて－	寺内大輔：広島大学准教授 中谷政文：エリザベト音楽大学講師	エリザベト音楽大学 （参集 40）
小学校 図画工作科	小図3 （小図1と 同じ）	「場の発想、場の変容、場の創出」考え方が わかる！ 場所や空間を生かした高学年の造形遊びの指導と ICTの活用	酒匂克之：東京造形大学准教授 石賀直之：東京造形大学教授	東京造形大学 （参集 15）
	小図4 （小図2と 同じ）	あかりがつくる造形活動 －伝統芸能としての影絵から主体的・対話的で深い 学びのある授業づくりへ－	首藤幹夫：東京造形大学教授 小林貴史：東京造形大学教授	東京造形大学 （参集 20）
	小図5	身近な紙を材料に用いて「造形遊び」および「感性 を働かせる」、「身近な紙を材料に用いた、造形遊び をする活動を通して、感性を働かせて活動を工夫し てつくることができるようにする」活動の展開（実 践的な方法の提案）と言葉から表したいことを見付 ける活動を活用して「絵に表す」活動に展開する授 業について	小倉 隆：常葉大学短期大学部教授 合津正之助：常葉大学教授	常葉大学 （参集 20）

教科	研修番号	研修テーマ等	講師	担当大学（予定定員）
中学校音楽科・ 高等学校芸術科 (音楽)	中高音3	「音楽とサウンドの創作技法」 -ICT で身近になった映像から発想する音楽とサウンド-	西岡龍彦：作曲家・東京藝術大学名誉教授 深水悠子：東京藝術大学特任講師	東京藝術大学 (参集 30、オンライン 30)
	中高音4	歌唱、器楽、創作における旋律のあり方を根源的に考え直すとともに、その歌い方、奏で方、つくり方を考える。 創作において教材とする音楽について、その音楽の成り立ちやクラシック以外のジャンルの音楽との関わりを通して考える。	荻久保和明：東邦音楽大学大学院 特任教授	東邦音楽大学 (オンライン 100)
	中高音5	デジタル・デバイスを使用した音楽づくり-基本と展開-： STEAM 教育と SDGs の将来を見据えて	川上 統：エリザベト音楽大学講師 壬生千恵子：エリザベト音楽大学教授	エリザベト音楽大学 (参集 20、オンライン 20)
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (美術)	中高美6 (中高美1 と同じ)	言語活動からイメージや形へ ～デザインの思考プロセスの深化～	中林鉄太郎：東京造形大学教授 山田 猛：東京造形大学教授	東京造形大学 (参集 20)
	中高美7	「知識及び技能」の実感を伴う習得と、表現と鑑賞をより豊かにする教科の本質に迫る題材開発の提案	三澤一実：武蔵野美術大学教授	武蔵野美術大学 (参集 40)
	中高美8	創造的「思考力、判断力、表現力」を基軸とした新しい共創型デザイン教育	長谷川敦士：武蔵野美術大学教授 井口博美：武蔵野美術大学教授 石川卓磨：武蔵野美術大学講師 山本麻璃絵：武蔵野美術大学助教 小山さくら：武蔵野美術大学助教 大坪圭輔：武蔵野美術大学教授	武蔵野美術大学 (参集 40)
	中高美9	版画表現の広がりとその魅力-「版」の展開	阿部大介：女子美術大学准教授 鈴木淳子：女子美術大学教授	女子美術大学 (参集 20)

教科	研修番号	研修テーマ等	講師	担当大学（予定定員）
中学校美術科・ 高等学校芸術科 （美術）	中高美10	絵に表現する活動を通して、言語活動の充実を図り、対象を見つめ感じ取った形の特徴や美しさを捉える授業づくりについて	合津正之助：常葉大学教授 長橋秀樹：常葉大学教授	常葉大学 （参集20）
	中高美11 （中高美4 と同じ）	平面なのに立体？パズルで考える	大森 啓：金沢美術工芸大学教授	金沢美術工芸大学 （参集20）
高等学校芸術科 （書道）	高書2 （高書1と 同じ）	書道教育における鑑賞の授業の工夫 —知的財産権を踏まえた鑑賞指導の在り方—	衣川彰人：愛知教育大学教授 鍋島稲子：台東区立書道博物館主任研究員 加藤眞太郎：愛知県立松蔭高等学校教諭	愛知教育大学 （オンライン40）